（第三號樣式）

（紙　表）

堤防護岸臺帳

何土木出張所

占用期間	一箇年占用料	占用ノ目的	占用許可年月日及番號	備考
自昭和　年　月　日 至仝　年　月　日　ケ年	円		昭和　年　月　日 土第　號	
自昭和　年　月　日 至仝　年　月　日　ケ年	円		昭和　年　月　日 土第　號	
自昭和　年　月　日 至仝　年　月　日　ケ年	円		昭和　年　月　日 土第　號	
自昭和　年　月　日 至仝　年　月　日　ケ年	円		昭和　年　月　日 土第　號	

（第三號樣式）

河海沼名	番號	起終	堤防護岸 構造	堤防護岸 延長	堤防護岸 構造	堤防護岸 延長	備考
		點 點		米		米	

備考　河川法施行準用河川ノ堤防護岸ト其ノ他ノ堤防護岸トハ口座ヲ以テ區分シ帳簿ハ之ヲ一冊ニ編綴ス

（第四號樣式）

（紙　表）

土木工事施行許可臺帳

何土木出張所

（第四號樣式）甲

河川名	川		
引水地點	字 郡 町村大字 番地先		
引水ノ目的			
引水量	每秒時間 立方米	開渠 暗渠 水路延長 隧道	米
引水期間	自昭和 年 月 日 至仝 年 月 日	每年 自 月 日 至 月 日	
引水時期	自昭和 年 月 日 至仝 年 月 日	每年 自 月 日 至 月 日	
許可	昭和 年 月 日 第 土 號	昭和 年 月 日 第 土 號	
備考			

土木事業取締規程ニ依リ許可セラレタル工事ニシテ引水關係ノモノヲ記載スヘシ

引水者ノ	住所氏名	郡 町村大字 番地	
灌漑面積		ヘクタール	
平水流量 最大渇水流量	每秒時間 立方米	堰堤 高 巾 長	米
許可			
備考			

（第四號樣式）乙

許可 年月日	指令番號	工事種類	工事箇所 郡 町村 大字	摘要	住所氏名

備考

土木事業取締規程ニ依リ許可セラレタル工事ニシテ引水ニ非サルモノヲ記載スヘシ

（第五號樣式）

（紙表）

國有財產使用臺帳

何土木出張所

（第五號樣式）

地目	使用箇所及面積	使用期間	使用許可	使用料	使用者住所氏名	目的
	郡市町村大字字番 面積	自昭和年月日至仝年月日	昭和年第號	一ヶ年當使用料坪円	郡市町村大字番地	使用目的
		更新 自昭和年月日至昭和年月日	昭和年第號	一ヶ年當使用料坪円	郡市町村大字番地	使用目的
		更新 自昭和年月日至昭和年月日	昭和年第號	一ヶ年當使用料坪円	郡市町村大字番地	使用目的
		更新 自昭和年月日至昭和年月日	昭和年第號	一ヶ年當使用料坪円	郡市町村大字番地	使用目的
		更新 自昭和年月日至昭和年月日	昭和年第號	一ヶ年當使用料坪円	郡市町村大字番地	使用目的
		更新 自昭和年月日至昭和年月日	昭和年第號	一ヶ年當使用料坪円	郡市町村大字番地	使用目的

備考

（第六號樣式）

（表紙）

堤防占用ヘ許可臺帳

何土木出張所

（第六號樣式）

川沼路線名	占用位置及面積	占用期間	占用使用料	工作物ノ種類	許可摘要	占用使用人住所氏名
	郡敷村大字字坪地先	自昭和年月日至昭和年月日	一ヶ年使用料目的			郡町村大字番地
		自昭和年月日至昭和年月日	円			
		自昭和年月日至昭和年月日				
		自昭和年月日至昭和年月日				
		自昭和年月日至昭和年月日				
		自昭和年月日至昭和年月日				

（第七號樣式）

（表紙）

工事臺帳

何土木出張所

（第七號樣式）

線

年度	工事番號	工事箇所 郡市	工事箇所 町村	工事箇所 大字	竣功額 工費	竣功額 潰地費	竣功額 支障物費	竣功額 計	工事概要	工事長	工事幅	竣功年月日	摘要
					円	円	円	円		米	米		

備考　本臺帳ハ各線路毎ニ別紙トシ道路橋梁ノ改修狀況ヲ記載スルモノニシテ保存的工事ハ之ヲ記入セザルモノトス

（第八號樣式）

（表紙）

所員名簿

何土木出張所

（第八號樣式）

位	勤	官	職	氏名	本籍地	現住所	在勤	轉免	履歴摘録	俸給異動	摘要
				年　月　日生			年　月　日	年　月　日		年　月　日	

（第九號樣式）

（表）

傭人名簿

（紙）

本籍地		履歷摘錄	摘要
現住所			
傭人別	氏名		
雇傭	年月日生		
解傭	昭和年月日		
給料異動	年月日		
	年月日		
	年月日		
	年月日		
	年月日		

何土木出張所

（第十號樣式）

（表）

出勤簿

（紙）

何土木出張所

就任轉免	年月日	官職氏名																													
	年月日																														
一月	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日	二十九日	三十日	三十一日
二月																															
三月																															

備考

一、所員内勤ノ時ハ出勤簿ニ捺印シ外勤ノ場合ハ「出張」ノ印ヲ押捺スヘシ

一、缺勤遲刻早退其ノ他ノ事故ハ凡テ墨書ノコト

一、休暇又ハ賜暇ヲ爲シタルトキハ其ノ旨朱書ノコト

（第十一號様式）

（表　紙）

昭和　　年

文書整理簿

何土木出張所

（第十一號様式）

文書番號	件名	差出名又ハ宛名
第　　號　年　月　日	月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　編纂	
第　　號　年　月　日	月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　編纂	
第　　號　年　月　日	月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　編纂	
第　　號　年　月　日	月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　月日　編纂	

（第十二號様式）

（表　紙）

昭和　　年度

豫算整理簿

（何々費）

何土木出張所

（第十二號様式）

（雑　費）

月日	摘要	豫算額	支出額	殘額
		円	円	円

備考

一、本簿ハ豫算ノ項目節ニ區分シ登記スヘシ

二、本簿ハ工事費以外豫算ノ配當アリタルトキハ總テ豫算額ニ登記シ整理スヘシ

三、本簿ハ工夫給其ノ他ノ雑費測量費潰地費支障物費等之ニ類スルモノヲ記載シ整理ノ用ニ供スルモノトス

四、本簿ニハ月計累計ヲ附スヘシ

（第十二號樣式）（指定工事箇所別）

番號	路線名	種類	箇所			請負人	
			郡	町村	大字	住所	氏名

債權讓渡年月日	摘要	債權讓渡		債權者	
		請負金	保證金	住所	氏名
		円	円		

種別	豫算額	實施設計額	請負額	豫算殘額	變更請負額	變更請負ニ對スル殘
工事費	円	円	円	円	円	円
土地補償						
物件移轉						
電柱						
計						
流用額						

工事仕拂	月日	請求人氏名	仕拂金額	仕拂殘額	契約月日	月　日
			円	円	契約着手月日	月　日
					契約竣功月日	月　日
					契約工事日數	日
					竣功月日	月　日

契約保證物	納付月日	種類	員數	額面	現金	還付月日	違約日數	日
				円	円		違約金	円
							檢査月日	月　日
							檢査員	

備考

一、本簿ハ工事箇所ノ指定セラレアルモノヲ總テ記載スルモノトス

二、本簿ハ豫算科目ノ異ル毎ニ口座ヲ設クヘシ

（第十二號樣式）（保存費）

工事番號	路線名	工事種類	工事箇所		配當豫算額	實施設計額	實施殘額	請負額	豫算殘額	支出額			請負人		竣功月日	摘要
			郡	町村大字						年月日	金額	請求人	住所	氏名		
					円	円	円	円	円		円					

備考　本簿ハ道路橋梁護岸堤防等保存費ノ類ヲ整理スルモノトス

（第十三號樣式）

（表紙）

請負人名簿

何土木出張所

（第十三號樣式）

現住所	原籍	氏名	生年月日	納稅額	縣工事請負成績				工費五千圓以上ノ請負契約		摘要
					金額	證明年月日	違約 日數	違約工事箇所	金額	工事箇所	
					円		日		円		

（第十四號樣式）

（表紙）

昭和　年度

郵便切手（收入印紙）受拂簿

（第十四號樣式）

郵便切手（收入印紙）受拂簿

何土木出張所

品目	單位ノ稱	枚

年月日	摘要	受高	拂高	現在高
		枚	枚	枚

備考　一、本簿ハ毎年度調製シ各種類毎ニ口座ヲ設ケ區分スヘシ　二、郵便切手ヲ拂出シタルトキハ摘要欄ニ發信先ヲ記入シ尚書留別配達普通小包書留小包電信等ノ種類ヲ附記スヘシ　三、本簿ニハ月計累計ヲ附スヘシ　四、郵便切手及收入印紙ノ受拂簿ハ各別冊ニ調製スヘシ

（第十五號樣式）

昭和　年　日　誌

（紙　表）

（第十五號樣式）

月日												
着信	内											
	譯											
請負事項ノ概要												
檢査檢收ノ概要												
來所員職氏名												
出張者職氏名並出張先及其ノ用務												
其ノ他												

七曜

天候

備考　着信内譯ハ信書小包等ノ別及差出人ヲ記載スヘシ

何土木出張所

（第十六號樣式）

昭和　年月日　何土木出張所長

内務部長宛

打切工費調書

何郡何町村大字何々地先

一、何々工事

此工費金何程

内

昭和何年度内進行歩合何分何厘（強弱）

此工費金何程　打切工費額

（第十七號樣式）

昭和　年月日　何土木出張所長

内務部長宛

昭和何年度工事箇所表

經常部

道路修繕（橋梁修繕）

緩急番號	路線河海名	郡	町村大字	長	坪數	工費	摘要
一							砂利敷土留板柵等
二							
計							

備考

一、經常部臨時部ニ大別シ道路修繕橋梁修繕護岸修繕堤防修繕道路改築橋梁架換護岸新設堤防新設等ノ順序ニ記載シ一路線若ハ一河海名毎ニ計ヲ付シ工種毎ニ小計ヲ附シ最後ニ合計ヲ附スヘシ

二、緩急番號ハ施行ノ緩急ヲ計リ順次之ヲ付スヘシ

三、摘要欄ニハ一工事毎ニ設計ノ大要ヲ掲記スヘシ

四、橋梁ニ在テハ長巾ノ欄ニ板又ハ石ト記シ其ノ橋質ヲ明ニスヘシ

甲號（第十八號樣式）

土木出張所　工事設計書

郡　町村大字

調査

昭和　年度

第　號

工事日數

日間

設計年月日　昭和　年　月　日

設計者

工事種類	名稱	材名	長	巾 厚 徑	單位數量	單價	金額	摘要
			米	米		円	円	

甲號（第十八號樣式）

工事當リ單價表

材名	種類	長	厚	幅又ハ徑	單位	員數	單價	金額	摘要
		米	米	米			円	円	

（第十八號樣式）

立積計算書

測點番號	工種	長	平均厚（法高）	斷面積	平均斷面積	立積	摘要
		米	米	平方米	平方米	立方米	
自 至							
自 至							
自 至							
自 至							
自 至							
自 至							
自 至							
自 至							
自 至							

甲（第十八號樣式）

平積計算書

測點番號	工種	長	巾（上巾／下巾）（高）	平均巾（法高）	平積	摘要
自 至		米	米	米	平方米	
自 至						
自 至						
自 至						
自 至						
自 至						
自 至						
自 至						
自 至						
自 至						

（第十八號樣式）

千葉縣

豫定工程書

工事番號	工種	工事個所 路線河海沼名	郡	町村	大字	着手 昭和 年 月 日	竣功 昭和 年 月 日	工事日數 日

此工程

工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
工事費ノ十分ノ	進捗	第	日迄
全部竣功		第	日迄

備考

（第十九號樣式）

昭和　年　月　日

内務部長宛

雜收入調書

種類	收入豫定額	摘要
橋梁古材	円	何處橋梁修繕古材何々
道路古材		
何々		
計		

何土木出張所長

（第二十號樣式）

昭和　年　月　日

内務部長宛

工事繰越調書

道路復舊（又ハ橋梁復舊等）

工事番號	豫算高 流用	豫算 増（減）	豫算高 合計	路線名 河海	工事箇所 郡	町村	大字	實施額 何年度既成部分	翌年度へ繰越部分	豫算現在殘額 翌年度へ繰越額

何土木出張所長

備考

一、本表ハ豫算種目ノ異ナル毎ニ別紙ニ記載スヘシ

二、工事ハ一廉毎ニ工事箇所、工費、土地、移轉費等ニ區別シテ明記シ一路線若ハ一河海毎ニ計ヲ附シ且ツ末尾ニ合計ヲ附スヘシ

三、豫算ノ配當ヲ受ケタル後流用等ノ爲增減アルトキハ增ヲ黑書シ減ヲ朱記スヘシ

四、繰越部分ハ工費ヨリ打切額ヲ差引タル殘額ヲ掲クヘシ

五、打切額ハ三月三十一日迄ニ進行シ得タル部分ノ工費ヲ掲クヘシ

（第二十一號樣式）

昭和　年　月　日

何土木出張所長

內務部長宛

昭和　年度工事施行豫定表

工事番號	路線河海名	工事箇所 郡	工事箇所 町村	工事箇所 大字	工種	豫算工費	施行伺提出月日	豫定工事日數	摘要

備考　經常部、臨時部ニ區別シ更ニ工事番號順ニ工種毎ニ區分列記スヘシ

（第二十二號樣式）

知事	內務部長	土木課長	道路主事	課員	主任	技師	設計調査

提出	昭和　年　月　日
決裁	昭和　年　月　日

昭和　年　月　日提出　何土木出張所長

工事執行伺

年度科目	年度　部第　款第　項第　目
工事箇所	
工種	
實施額	
工費	
潰地費	
支障物費	
豫算大額	
豫算對比	
執行方法	工事日數　日間
備考	

（第二十三號樣式）

昭和　年　月　日

内務部長宛

見積調書

一國
府縣
道　線

郡　町
村　大字　地先　工事

此豫定價格

保證金	見積額	増減	見積人	請書提出期限
円	円	円		

何土木出張所長

（第二十三號樣式）

見積書

一金

但

工事竣功期限

右金額ヲ以テ御請仕リ度御下命ノ上ハ大正九年十一月一日内務省令第三十六號道路工事執行令及大正十年十二月廿八日千葉縣令第百二十號道路工事執行令施行細則ヲ嚴守シ豫而御示ノ設計書ノ通リ債務履行可仕若違背候節ハ該規定ニ依リ如何樣ノ御處分相成候共異議申間敷仍而見積書差出候也

年　月　日

殿

（第二十四號樣式）

昭和　年　月　日

内務部長宛

何土木出張所長

昭和　年　月分　工事工程報告書

工事番號	路線名	河海	工事個所	郡	町村	大字	工種	請負工費	起工豫定	竣功月日	工程	前期迄	本期	合計	成績	監督員	請負人
								円									

（第二十五號樣式）

縣費補助工事査定表

緩急番號	路線名又ハ河沼名	郡	町村	大字	工事箇所	申請査定	工事長	起業者	工法ノ概要	摘要
					工費補助					

備考　現在繼續事業トシテ施行シ若ハ今後繼續事業トシテ施行ノ計畫アルモノ又ハ隣接町村ト連絡シテ改修ヲ爲ス場合ハ其ノ旨摘要欄ニ説明スルコト

土木出張所規定等制定ノ件

（昭和四年五月土第一、九〇七號）
（各土木出張所長宛内務部長通牒）

今般訓令第（六七）號ヲ以テ土木出張所規定等制定ノ件訓令相成候處從前ノ工區規定等ハ其ノ運用上遺憾ノ點不尠ヲ以テ今回之ヲ廢止シ新ニ土木出張所規程等ヲ制定セラレタル次第ニシテ新規程ハ道路法並ニ其ノ附屬法令トノ連絡ヲ圖リ必要ナル手續等ヲ規定スルト共ニ一面所長ノ權限ヲ擴張シ事務ノ簡捷ト能率ノ增進ヲ期シ事務ノ刷新改善ヲ圖ラントスル趣旨ニ外ナラス候ニ付能ク所員ニ對シ制定ノ趣旨ヲ徹底セシメ實施上遺憾ナキヲ期スルト共ニ左記各項ニアリテモ充分御留意ノ上措置相成度依命此段及通牒候也

記

一、土木出張所在勤者ノ執務時間ハ公務ノ都合上早出居殘ヲ必要トスル場合ヲ除キ左ノ通定メタルヲ以テ服務上留意スヘキコト

十一月一日ヨリ翌年三月末日迄
午前八時三十分 出勤
午後五時 退廳

四月一日ヨリ十月末日迄
午前七時三十分 出勤
午後五時 退廳

一、從來土曜及日曜ノ勤務ハ往々緊張ヲ缺ク向ナシトセス今回制定ノ土木出張所規程ニ於テハ二月乃至十一月中ニ於テ事務ノ都合ニ依リ毎月二日以內ノ休暇ヲ與ヘラレタルヲ以テ之カ趣旨ヲ體シ所員ノ勤務上遺憾ナキヲ期スルコト

前項休暇ヲ爲サントスルトキハ所員ハ所長ニ所長ハ知事ニ休暇屆ヲ提出スルコト

一、改正樣式ニ依ル臺帳類又ハ事務上必要ナル用紙等ハ印刷ノ上送付ノ見込ナルヲ以テ其ノ到着ヲ俟テ逐次整理シ當分舊樣式ノモノヲ使用シ差支ナキコト

一、土木出張所處務細則第三十一條ニ依リ備付クヘキ地圖ハ參謀本部發行五萬分ノ一トシ管內ニ於ケル國府縣道縣管理ニ屬スル堤防護岸水門及鐵道軌道等ヲ記入スルコト

工區事務監査規定

（昭和二年十一月訓令第七號）

第一條　工區事務ハ知事ノ指定シタル官吏吏員ニ於テ少クモ毎年一回之ヲ監査スヘシ

第二條　監査スヘキ事項ノ概要左ノ如シ

一、土木ニ關スル一般ノ狀況
一、吏員配置ノ適否
一、吏員ノ勤怠風紀及其他服務ノ狀況
一、主幹管內巡視ノ狀況
一、土木工事執行ノ當否
一、土木工作物維持修繕ノ適否
一、道路河川港灣等取締ノ狀況
一、縣費補助工事監督ノ狀況
一、傭人監査ノ狀況
一、經費ノ支拂及物品取扱ノ當否
一、縣有財產管理ノ適否
一、書類簿冊及圖面ノ整否

第三條　監査員監査ニ際シ違法又ハ錯誤アルコトヲ發見シタルトキハ事ノ輕微ナルモノニ限リ工區主幹ニ注意シ更正セシムルコトヲ得

第四條　監査上必要アルトキハ口頭又ハ文章ヲ以テ辨明ヲ求ムルコトヲ得

第五條　監査員ノ監査シタル事項ハ歸廳後速ニ知事ニ復命スヘシ

第六條　本規程ハ工區以外ノ土木事務ニ關スル監査ニ之ヲ準用ス

附　則

明治三十三年三月訓令乙第二〇號ハ之ヲ廢止ス

常工夫表彰規程

（昭和四年四月縣訓令第十一號）

第一條　常工夫ニシテ品行方正職務ニ精勵シ他ノ模範トナルヘキ者ハ本規定ニ依リ之ヲ表彰ス

第二條　表彰ハ毎年三月其ノ年度內ニ於ケル成績ニ據リ之ヲ行ヒ表彰狀及金品ヲ併與ス但シ場合ニ依リ表彰狀ノミヲ授與スルコトアルヘシ

第三條　表彰ヲ受クタル者ニハ左記雛形ノ徽章ヲ貸與シ貸與ノ日ヨリ一箇年間法被ノ左襟ニ佩用セシム但シ佩用期間滿了シタルトキハ五日以內ニ之ヲ返納セシムヘシ

地金銅製縱徑一寸一分橫徑七分
七寶白地濃綠色月桂樹ヲ抱合中央ニ赤色ニテ優ノ字ヲ表シ其ノ上部ニ金色ニテ縣章ヲ表シ銀色ノ輪廓ヲ附ス

第四條　表彰ヲ受ケタル者ニハ前條ノ外左ノ區分ニ依リ帽ノ下部ニ銀色線又ハ白色線ヲ附セシム但シ白色線三本ヲ以テ銀色線一本ニ換フルモノトス

一等表彰　銀色線一本　二、三等表彰白色線一本

第五條　徽章ハ之ヲ他人ニ貸與シ又ハ譲ルコトヲ得ザル者トス

第六條　徽章ヲ毀損又ハ亡失シタルトキハ自費ヲ以テ修理セシメ又ハ相當價格ヲ辨償セシムルトアルヘシ

第七條　表彰ヲ受ケタル者第三條ノ期間内ニ解傭セラレ又ハ其ノ服務ヲ怠リタルトキハ貸付ニ係ル徽章ハ直ニ之ヲ返還セシムヘシ

出張下令申請方ニ關スル件

（昭和四年四月第一、二九一號各工區主幹宛　内務部長通牒）

工區員所員出張方下令申請ニ關スル文章ハ往々出張期日切迫シ提出スル向アルモ右ハ取扱上支障不尠ヲ以テ爾今出張豫定日以前ニ申請書到達スル日取ヲ以テ書類提出可有之此ノ段及通牒候也

追テ貴職出縣ノ場合モ豫メ電話ヲ以テ指揮ヲ受ケラルヘク申添候

警察罰則（抜萃）

（明治四十一年十二月縣令第九十五號）

第二條　左ノ各號ニ該當スルモノハ三十日未滿ノ拘留又ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス

五、許可ナクシテ公用ニ供シタル官有土地水面ヲ埋立開墾又ハ使用シタル者

測量標取締ノ件

（明治三十三年十一月縣令第九十二號）

縣廳ニ於テ道路河川其他ノ場所ニ設置シタル測量標ヲ拔取又ハ移轉シ若クハ毀損スヘカラス違フ者ハ壹圓以上壹圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

勤怠報告ノ件

（大正三年五月土第一二六七號各工區主幹宛　内務部長通牒）

其ノ工區ニ在勤及出張セル者ノ勤怠ハ別紙樣式ニ依リ毎月五日迄ニ其ノ前月分ヲ報告セラルヘク候也

追テ本年一月ヨリ三月迄ノ分ハ出勤簿ニ依リ取調此際報告セラルヘシ

（樣式）

年月日

何工區主幹

内務部長宛

大正　年　月　勤怠報告

出勤									缺										勤										摘要
日	日	日	日	日	日	日	日	日	病氣	日	遲參	日	早退	日	賜暇	日	忌引	日	歸省	日	旅行	日	其他	日	計	日	官職氏名		

建築工事費ニ關スル件

（昭和四年八月七日土第二九九二號學務部長警察部長内務部各課長知事官房各課長宛　内務部長通牒）

從來縣費支辨ニ屬スル建築工事執行ニ際シテハ主務課ニ對シ工費ト共ニ雜費ノ配付ヲ爲シ來ルモノ或ハ然ラサルモノ等其取扱區々ニ渉リ工事執行上差支不尠候ニ付自今臨時部ニ屬スル執行豫算配付ニ際シテハ別表ニ準シ設計並ニ工事執行ニ必要ナル雜費ヲ併セ配付相成度依命此之段及通牒候也

追而既ニ主務課ニ對シ執行豫算配付ノモノニシテ雜費ノ計上アルモ其ノ額僅少ニ失スルモノニ對シテハ實施殘金中ヨリ支辨可致候ニ付御了承相成度申添候

別表

工事費	雜費	工事費	雜費
五千圓以上一万圓未滿	千分ノ五十	五千圓	二百五十圓
一万圓以上三万圓未滿	千分ノ四十	一万圓	四百圓
三万圓ヲ超ユルモノ	千分ノ三十	三万圓	千二百圓
		五万圓	千五百圓

（參考）　工費參万圓ニ對スル建築雜費調

區分 / 名稱	數量	單價	金額	備考
雇傭給	1人	月 50円	600円 000	拾貳ヶ月分
監督旅費	6月	60	360 000	土木技手又ハ工手
調査旅費			100 000	仝上
原圖用紙	20枚		8 000	
設計用紙	500枚		4 000	
青寫眞用紙	60枚		12 000	
鉛筆	15本	250	3 750	
消ゴム	1個	250	250	
其他			112 000	
總計			1,200 000	

參万圓雜費＝1,200圓

傭員ニ辭令書交付ノ件

（大正九年十月十第二三二一號各工區主幹宛　內務部長通牒）

工區主幹ニ於テ專行若ハ承認ヲ經テ採用及昇給或ハ罷免スル各工夫ニ對シテハ爾後工區主幹ニ於テ左式ノ辭令書ヲ作製交付セラルヘク此段及通牒候也

記

（採用辭令樣式）

罷

（道路河川測量）工夫ヲ命シ日給金（何程）給與

年　月　日

千葉縣

職氏名

（罷免辭令樣式）

罷

（願ニ依リ）（何）工夫ヲ免ス

年　月　日

千葉縣

職氏名

（昇給辭令樣式）

自今日給金（何程）給與

年　月　日

千葉縣

職氏名

（用紙美濃半葉罫紙）

以上

縣廳直轄工事ノ件

（大正十一年三月庶第六五一號土木課長宛內務部長通牒）

廳舍其他ノ建築並ニ修繕ニテ其ノ工費豫算額一廉參百圓以上ノモノハ該經費ヲ縣廳ニ留置直轄ヲ以テ工事ヲ施工スヘキ旨明治四十一年三月中決定相成居候處大正十一年度ヨリ一廉參百圓ヲ一廉千圓ニ改メラレ候條御承知相成度此之段及通牒候也

建築技術員市內ニ於テ工事監督ニ從事スル場合手當支給ノ件

（大正十一年十月縣訓令第一七號）

第一條　建築技術員千葉市內ニ於テ參拾日以上繼續シ工事ノ監督ニ從事スル場合ハ別表ノ範圍內ニ於テ手當ヲ支給スルコトヲ得

但シ他ノ規定ニ依リ旅費ヲ受クルトキハ此ノ限リニ在ラス

第二條　手當ヲ受クヘキ者病氣其他自己ノ便宜ニ依リ五日以上引繼キ工事ノ監督ヲ欠キタルトキハ前條ノ適用ニ付テハ繼續セサルモノトス

工事ノ監督ニ從事セサル日數五日未滿ニシテ繼續シタルモノト見做サル、場合ニ於テモ其ノ從事セサル日數ハ手當ヲ支給セス

第三條　手當ノ支給額ハ出張命令ノ際之ヲ定ム

第四條　手當ノ支給方法ハ前各條ニ定ムル外縣費支辨給料手當及旅費支給規則第十五條第三項及第二十四

條ノ例ニ據ル

附　則

本令ハ大正十一年十一月一日以降工事ノ監督ニ從事スル者ヨリ之ヲ適用ス

別　表

種別		日額手當
俸給又ハ給料年額ヲ受クル者		壹圓五拾錢
俸給又ハ給料月額ヲ受ク者	八拾五圓以上	九拾錢
	八拾五圓未滿	八拾錢

市町村長委任事項（抄）

（大正十五年六月縣令第五七號）

第二條　左ニ揭クル事項ハ府縣制第八十條ニ依リ之ヲ市町村長ニ委任ス

一、縣費支辨ニ屬スル道路、河川、堤塘占用料收入（縣外居住者ヲ除ク）ノコト但シ占用區域ノ數市町村ニ涉ルモノハ許可ノ際指定シタル關係市町村長トス

二、縣費支辨ニ屬スル道路、河川、堤塘ノ產物賣拂代收入（縣外居住者ヲ除ク）ノコト但シ占用區域ノ數市町村ニ涉ルモノハ許可ノ際指定シタル關係市町村長トス

三、縣土木工事（建築ヲ除ク）ノ不要古材賣却收入ノコト

附　則

本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

市町村長委任事項ニ關スル件

（大正十五年七月縣訓令第七七號）

市町村長委任ニ關シ左ノ通心得ヘシ

一市町村長委任事項第二條中占用料其ノ他ノ收入ニ關シテハ許可指令書ノ經由又ハ處分ノ通知ニ依リ收入ノ手續ヲ爲スヘシ

占用料徵收ニ關スル件

（昭和二年十二月土第四九〇四號各市町村長宛內務部長通牒）

道路河川及堤防占用料ノ收入ニ關シテハ大正十五年六月三十日千葉縣令第五十七號第二條第一號ヲ以テ市町村長ニ委任相成候處右ハ占用ノ許可ニ基キ收入ノ手續ヲ爲スヘキニ不拘往々占用期間滿了ノモノニ對シテモ實際占用スルノ故ヲ以テ料金ノ徵收ヲ爲スモノ有之取扱上遺憾ノ義ニ有之候條爾今收入ニ際シテハ特ニ許可ノ期限ニ注意相成度此段及通牒候也

追而許可ノ期限切迫シタルモノニ對シテハ期間更新ノ出願手續ニ關シ豫メ注意相成度申添候

自轉車鑑札取締ノ件

（昭和三年五月土第七七一號各工區主幹宛內務部長通牒）

工區員所有ノ自轉車ニ關シテハ常ニ現場ヲ巡回スルノ利便ト事務ヲ迅速ニ處理セシメンカ爲縣ニ借上ケ課稅外鑑札交付ノ手續ヲ採リ來リ候ニ付本人ニ於テ事故已ミタルトキ該鑑札ハ直チニ之ヲ返納スヘキハ勿論ノ義ニ有之候處偶々其ノ手續ヲ爲サヽル者有之哉ニ及聞取締上甚タ遺憾ニ存候ニ付爾今本人ノ退職死亡若ハ縣外ニ出向等ノ場合ハ主幹ニ於テ必ス之ヲ返還セシメ他ニ使用スルカ如キコトナキ樣嚴重御取締有之度此段及通牒候也

縣費支辨道路延長幅員勾配届曲表及橋梁表提出ノ件

（昭和四年五月土第七二八號各土木出張所長宛內務部長通牒）

縣費支辨ニ屬スル道路橋梁ノ每年末現在標記統計表ヲ昭和三年一月三十一日千葉縣訓令第一號內務報告材料調查例（昭和三年十二月四日千葉縣訓令第一七號一部改正）ニ依リ爾今翌年四月末日迄ニ提出相成度此段及通牒候也

追而昭和三年末分ニアリテハ此際速ニ提出相成度尙內務報告調查例添付候ニ付申添候

工事監督日誌ニ關スル件

（昭和四年六月　土第二四四七號各土木出張所長宛內務部長通牒）

工事監督日誌ノ記載方ニ關シテハ日誌携帶心得ニ規定セラルヽニ不拘往々之カ記入ヲ怠リ又ハ記載事項ヲ省略スル向少ナカラス右ハ所員監督ノ徹底ヲ期スル上ニ於テ遺憾ノ次第ニ付爾今所要事項ノ記載ヲ勵行セシムルト共ニ使用濟ノモノハ直ニ返納セシメ事務所ニ保管セラルヘク此段及通牒候也

昭和四年九月卅日印刷
昭和四年十月五日發行

著作者　千葉縣

印刷所　千葉市本町三丁目五四八　千葉活版所

印刷者　千葉市本町三丁目五四八　岩倉順造

14.7
456